

児童会だより

R3.7月1日
NO3
文責けがき委員

児童会スローガン

3つの伝統を守り
みんなで輝く明郷の輪

<思いやり宣言について>

相手の気持ちを考える

- さん付け
- ほかほか言葉
- 声かけ

<さんづけ>

まずの目はさんづけです。
さんづけをすることによって、あたたかい言葉が増えたり、相手の思いを考えやすくなると思います。
これは、ふひすての後には、ちくちく言葉が出やすくなってしま
ので、さんづけをすると、自分の気持ちもあたたかくなり、相
手の心があたたまる言葉が増えると思うからです。
さんづけをして、あたたかい言葉を増やしていきましょう。

<ほかほか言葉>

僕は、いじめをなくしていくためには、ほかほか言葉が大切だと思いました。ほかほか言葉は、自分も相手もあたたかくなるのでいじめの原因になるような悪口などを、元から減らしていけると思っています。朝の「おはようございます」などの一言だけでも、いじめを減らしていくには、十分な言葉だと思います。

<ほかほか言葉>

ぼくは、ほかほか言葉は言う人も言われる人もあたたかい気持ちになると思います。

「ありがとう」や「ごめんなさい」を日常的に言うことでみんながあたたかい気持ちになっていじめがなくなると 생각합니다。なので、ぼくはほかほか言葉を全校に広めていきたいです。

ほかほか言葉

みなさんは、ほかほか言葉を使っていますか。また、どんなほかほか言葉をいわれたらうれしいですか。

ありがとう、上手だね、すごいね、がんばれ、いいね、ちたね、いっしょにやろう、だいじょうぶなどたくさんあります。これを聞いた人は、今どんな気持ちですか。

言った人も、いわれた人も、周りで聞いていた人もうれしくなります。なので、みなさんもほかほか言葉を使って、みんなを笑顔にしましょう。

＜声かけ＞

ぼくは、一人一人が笑顔になるように、やさしく声をかけられるようにがんばりたいです。そのために、相手のことを考えて、積極的に声かけをしたいです。

＜声かけ＞

ぼくは、相手の子を思いやる子がこまっている子がいたら助けられることができる子のように相手のことを考えて声かけをして一人一人が楽しい、安心だなと思えるような学校にしたいです。